

様式第5号

出張調査報告書

平成27年12月14日

松伏町議会議長 山崎善弘様

会派名 町民クラブ

代表者 鈴木 勝

下記のとおり先進地視察をしたので届け出ます。

記

1 期 日	平成27年10月26日から平成27年10月27日まで
2 視 察 地	北海道美瑛町 軽費老人ホーム ケアハウス びえい 北海道剣淵町 絵本の館
3 視 察 目 的	(1) 軽費老人ホームの運営と町との関係 (2) 絵本によるまちおこし
4 視 察 者 氏 名	鈴木 勝 堀越 利雄 長谷川真也
5 視 察 結 果	行程・視察結果は別紙のとおり

## 平成27年度松伏町「町民クラブ」視察報告書

日程 平成27年10月26日 北海道美瑛町  
平成27年10月27日 北海道剣淵町

参加者 鈴木 勝 ・ 堀越 利雄 ・ 長谷川真也

### 視察テーマ

- (1) 軽費老人ホームの運営と町との関係
- (2) 絵本によるまちおこし

### 視察報告

#### (1) 軽費老人ホーム ケアハウス びえい (美瑛町)

##### 施設の内容

- ・入居数の最大は50名である。
- ・入居にあたっては住民票の異動が必要となる。住所異動をすれば日本全国より入居可能となる。
- ・入居者の介護度は介護1並びに2であり、自分の身の回りのことができる人である。  
介護度が増えた場合は老健施設に移動となる。
- ・施設の中へ介護福祉士・ヘルパーが入ってくることはあるが、施設としては介護事業はしてない。
- ・入居料は老健施設より安価である。所得に応じて支払いの計算がされる。(別紙添付)  
差額等は県の補助金となる。
- ・低所得者も受け入れているため、施設から葬儀を出す場合もある。時には施設長の個人負担となる場合がある。

##### 町との関係

- ・施設としては介護関係の事業は行っておらず、直接町からの補助金等は頂いてない。

##### 感想

- ・建物の位置が「日本一美しい丘の町」の高台にあり、風景が良いのも人生の最終住宅地に最高と思われた。

## (2) 絵本による町おこし（剣淵町）

### 概要

- ・今から二十数年前に1人の若者から「絵本でまちづくりをしよう」と提案があった。昭和63年に「けんぶち絵本の里を創ろう会」が発足、竹下内閣時代の「ふるさと創生1億円」と文化会館政策の積立金を利用し建設した。建設費6億2700万円（道庁より1億円の補助金）
- ・剣淵絵本大賞は、現在その時期になると350冊ほどの絵本が集まる。それらの本は寄附となる。現在館内には6万5000冊が所蔵されている。
- ・大賞の選び方は、絵本の館に来た人に1日1回投票をしていただく。数回来て同じ絵本に投票をするなどの違法は見られない。

### 今後の課題

- ・「けんぶち絵本大賞」という名前が全国でも有名になった。これからは絵本の優しい心などを如何に住民に根付かせるかが問題。年間の来場者のみで「絵本でまちづくり」とは認識してないとのことであった。

### 感想

石川県羽咋市においては「ローマ法王に米を食べさせた男」として有名になったが、その著者も述べているように、町外から一過性として来場者が来る祭りをするのみが町おこしではない。「住民に根付き、住民が生き生きとすること」が本当のまちづくりである。葉っぱが金に化ける町、上勝町のように老人が生き生きとし老健施設がつぶれるように、住民が生き生きとすることが町おこしである。

剣淵町もその点に視点を置いているのは凄いと思った。

## 平成27年度町民クラブ視察日程表

平成27年10月26日

松伏町 7時

↓

羽田空港 11時00分

↓

旭川空港 12時30分着

↓

美瑛町 14時00分

現地視察 ケアハウス びえい

視察テーマ 軽費老人ホームの運営と町との関係

平成27年10月27日

剣淵町 10時00分

現地視察 絵本の館

視察テーマ 絵本によるまちおこし

12時00分

視察終了

富良野 後藤純男記念館 見学

旭川空港 19時50分発

↓

羽田空港 21時40分着

↓

松伏町 23時30分着